

大学博物館等協議会 第5回館長会議議事要旨

日 時：平成21年5月21日（木）16：50分～17：50分

場 所：鹿児島大学郡元キャンパス

出席者：北海道大学総合学術博物館松枝大治、北海道大学北方生物圏加藤 克、岩手大学ミュージアム岡田幸助、東北大学総合学術博物館永廣昌之、山形大学附属博物館八木浩司、新潟大学旭町学術資料展示館橋本博文、金沢大学資料館奥野正幸、富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物研究センター伏見裕利、東京大学総合研究博物館林良博、国立科学博物館標本資料センター松浦啓一、東京芸術大学美術館薩摩雅登、名古屋大学博物館西川輝昭、京都大学総合博物館永益英敏、大阪大学総合学術博物館江口太郎、国立民族学博物館、広島大学文学研究科岡橋秀典、島根大学ミュージアム会下和宏、山口大学経済学部商品資料館杉井 学、香川大学工学部寺林優、九州大学総合研究博物館松隈明彦、宮崎大学農学部附属農業博物館六車三治男、鹿児島大学総合研究博物館大木公彦、琉球大学資料館佐々木健志

陪席者：東北大学総合学術博物館佐藤孝志

1. 2008年度決算及び2009年度予算案について

2008年度決算及び2009年度予算案について、協議会事務局から配布資料に基づき説明があった。また、決算書については林良博氏（東京大学）の監査報告がなされ、以下について意見があったが審議の結果、原案どおり承認された。

- ① 決算書の予算額が214,970円の実数ではなく、大まかな数字で良い。
- ② 予算書（案）の表示を「収入」欄の下に「支出」欄を設けた方が見やすい。
- ③ 予算書（案）で「講演謝金」を協議会準備費の中でなく、別事項が良い。
- ④ 予算書（案）で、参加費は事務方から徴収しない、懇親会費は事務方を含んでいる。

2. 次期役員について

協議会会長から、会長校として九州大学、副会長校として名古屋大学、幹事校として東京芸術大学が提案され、これを了承した。

3. 次期協議会開催校について

協議会会長から、名古屋大学での開催を予定していたが、事情により次期は開催不可能であるとの説明があった。あらためて開催校を諮るが立候補がなく、開催校についてのアンケート等の結果を踏まえ、東北大学で開催する旨発言があった後、これを了承した。ただし、会場の関係で木曜日、金曜日の開催が難しく、土日の開催もありうることの発言があり、これを了承された。

4. 日本博物科学会設立に向けて

協議会会長から配布資料「日本博物館設立準備会報告 2009年1月」について説明があった後、

第11条2を「理事は大学博物館等協議会加盟機関の長、全員とする」、

3を「会長および副会長は、理事の中から選出し、総会で承認する」とし、

4「幹事は理事以外から総会で選出する」を新たに設けることとし、

これを了承した。

その後、役員の選出にあたり、次のとおり了承された。

- 1) 会長：九州大学・松隈氏
- 2) 副会長：名古屋大学・西川氏、鹿児島大学・大木氏、北海道大学・馬渡氏
- 3) 幹事：東京芸術大学・薩摩氏、北海道大学・松枝氏

5. その他

協議会会長より

- 1) 協議会への加盟申請があり、①熊本大学記念館、②愛知学院大学歯学部歯科資料展示室が加盟して、現在39機関であることが紹介された。
- 2) 全国博物館長会議が東京で6月10日に開催されるが、新会長の九州大学松隈館長が出張のため、前会長の東北大学永廣館長が出席して、協議会活動について説明を行うこととし、これを了承した。